

8/28 (金)

講演：16:00～17:00

交流会：17:15～

参加費：8,000 円

会場：北秋くらぶ (大館市幸町 15-6)

『変化に対応する中国木材』



中国木材株式会社 能代工場
工場長 松浦 健次郎 氏

木材業界のこと。
能代工場のこと。
秋田県能代市を選んだこと。
木材資源を余すことなく
利用することで、
地球保全活動に貢献し、
地域の発展にも貢献している。
多岐にわたる事業内容について
お話しいただきます。

松浦 氏 プロフィール

広島県呉市出身
千葉工業大学卒

1994 年 中国木材株式会社
～1996 年 営業部 東京センター
～2014 年 貿易部 輸入課/輸出課
～2020 年 宮崎県 日向工場 製材課
～2022 年 本社 能代プロジェクト室
～現在に至る 能代事業本部 能代工場

中国木材株式会社について

1953 年に広島県呉市で創業
衰退が叫ばれていた国産材事業へ約 20 年前に進出し、
国内 6 か所目の国産材工場として 2024 年に
能代工場を稼働。
木質バイオマス発電所が 2027 年に稼働開始予定。

自社で山林を保有し、苗木の生産から
植林・間伐・伐採、と、原木の調達から製材、乾燥加工、
集成材の製造・販売まで一貫しておこない、
Jクレジットの創出で循環型事業を行っています。

直輸入で原木を仕入れるため、
大型原木船専用の岸壁を本社、各物流センターに設け、
原料の輸入から、製品の輸送にいたるまで、
あらゆる場面での合理化・効率化に取り組んでいます。